

地域分断対策 ～埼玉県への要望内容～

目 次

- | | |
|--------------|--------|
| 1.説明の目的・位置づけ | ・・・P.1 |
| 2.候補路線の選定 | ・・・P.2 |
| 3.埼玉県への要望内容 | ・・・P.3 |

1. 説明の目的・位置づけ

令和5年2月15日、埼玉県への要望について、住民の皆様に報告を行うものです。



※地域分断対策として、4路線を検討しています。

住民説明会
(令和3年11月4日、7日開催)



市民意見・要旨の公表
(令和3年12月)



要望案検討



説明会(要望案の再提案)
(令和4年9月25日、28日開催)



埼玉県への要望
(令和5年2月15日)

候補路線の諸元



候補路線	交通量	幅員	バス路線	特徴
①	中(1,100台程度)	7.0 m	なし	病院利用者等の一定数の利用がある路線
②	大(4,000台程度)	8.0 ~ 7.0 m	あり	最も幅員が広く、地域に大きな影響を与える路線
③	小(500台程度)	5.5 m	なし	下新倉小学校の通学路・図書館の利用者等が利用している路線
④	小(700台程度)	6.5 m		

多くの交通を処理する和光バイパスにおいて、交差点や信号機設置は、道路としての役割を考慮し、候補路線①～④の全てで接続することができません。接続する候補路線を選定し、集約する必要があります。

最も幅員が広く、バス路線である候補路線②を和光バイパスへの接続する路線として選定します。この集約した候補路線②からバイパスの上下線への自由なアクセスができることが重要と考えます。

令和5年2月15日、埼玉県へ提出した要望内容です。

一般国道254号和光バイパスの整備に伴う地域分断対策についての要望事項

■平面交差の設置について

候補路線②において、東西方向への移動、利便性向上を考慮して、平面交差での道路計画を図られたい。

■横断歩道橋の設置について

候補路線③、④において、下新倉小学校へ通学する児童の安全確保のため、横断歩道橋の整備を図られたい。

■今後の地域分断対策について

地域分断対策については、地域住民からの意見も考慮して、引き続き和光市と協議をお願いしたい。

